

[特集]

# 新事業への進出

「特に、買いたいものはない」というほど消費が成熟し、総人口というパイ自体も縮小する社会の構造変化が起きている。このような環境下、企業は現在の事業をいかに環境に適応させていくかが、従来にも増して重要な意味を持ち始めている。

今回取り上げた「新事業への進出」とは、多角化に代表されるような大掛かりなものだけではない。新商品の開発、顧客ターゲットの変更、新たな販売ルートの構築など自社にとって未知の部分が含まれる取り組みは、広い意味での「新事業への進出」であり、事業の環境適応を図るうえで、全ての企業に共通するテーマであると考えられる。

今回の特集では、このような認識のもと、『どのように新事業に取り組めばよいか』『「新連携」で新たなビジネス分野へ』『静岡県における中小企業の新事業進出支援体制』という3本の論文を取り上げた。

## C O N T E N T S

- どのように新事業に取り組めばよいか  
大江 建 …… 4
- 「新連携」で新たなビジネス分野へ  
独立行政法人中小企業基盤整備機構  
関東地域活性化支援事務局 …… 8
- 静岡県における中小企業の新事業進出  
への支援体制 浅野 佐文 …… 12